

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 丸五ゴム工業株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒710-8505 倉敷市上富井58番地	
本票作成	部署名：品質保証部 品質企画・監査課				
主たる業種	分類コード	19	業種名：ゴム製品製造業		
事業の概要	工業用ゴム・樹脂製品の設計・開発・製造・販売				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	矢掛工場		小田郡矢掛町東川面 417	
	②	倉敷工場		倉敷市上富井58番地	
	③	矢掛江良工場		小田郡矢掛町江良2220	
	④	水江物流センター		倉敷市水江1599	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 4 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				
温室効果ガス排出量	基準年度(令和2年度)	(令和5)年度排出量		目標年度(令和6年度)	
	18,912 t CO ₂	20,424 t CO ₂		19,971 t CO ₂	
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		(令和5)年度排出量	
	①	矢掛工場		10,148 t CO ₂	
	②	倉敷工場		9,695 t CO ₂	
	③	矢掛江良工場		534 t CO ₂	
	④	水江物流センター		45 t CO ₂	
			t CO ₂		
			t CO ₂		
削減目標の達成状況	計画期間：	令和3年度 ~ 令和6年度 (4箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(5)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	18.5 %	4.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達		
(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 県内4事業所の年間売上高合計を分母とする	原単位当たり排出量			
		基準年度	(5)年度	目標年度	
		1.315 t CO ₂ /(百万円)	1.072 t CO ₂ /(百万円)	1.263 t CO ₂ /(百万円)	
(該当事業者のみ記入)					
ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和5年度)	達成率等	
【削減状況の自己評価】					
昨年度に引続き、売上が増加したことでエネルギー原単位が改善したことで、オンサイトPPA、CO ₂ 排出量低減施策の実施により、目標を達成することができた					

【推進体制】

・国、顧客、業界団体などからカーボンニュートラルの取り組み要求があり、取り組みを推進するための全社組織として、社長のトップダウンの下、2023年7月環境管理委員会の下に「CN推進部会」を設置した。また、様々なニーズ、課題に対応するため、推進部会の中でワーキンググループ(WG)を分けて活動中。
 ・ISO14001を推進し、社目標に省エネ、CO2削減を掲げて省エネ活動に取り組んだ。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
①矢掛工場	(令和5年度実施分) 非稼働の生産ラインへのコンプレッサエア供給停止 (CO2削減量 20 t) 蛍光灯更新 LED化 (CO2削減量 1.4 t) 蒸気配管、加熱機器の保温 蒸気漏れ改修 (CO2削減量 17 t) 生産設備の更新 アイドル運転停止、高効率機器導入他 (CO2削減量 7.7 t) (今後実施予定分) 蛍光灯更新 LED化 (CO2削減量 1.9 t) 変圧器、リアクトルの更新 (CO2削減量 6 t) 蒸気漏れ修理、蒸気配管・機器保温修繕 (CO2削減量 35.2 t) ボイラ更新 (燃料転換 重油→LNG) (CO2削減量 1,500 t)
②倉敷工場	(令和5年度実施分) 水銀灯・天井照明のLED化 (CO2削減量 58.9 t) 変圧器更新更新2台 (CO2削減量 9.5 t) (今後実施予定分) 水銀灯・天井照明のLED化 (CO2削減量 32.2 t) ボイラ更新 (CO2削減量 25.7 t) 変圧器更新更新2台 (CO2削減量 5.8 t)
③矢掛江良工場	(令和5年度実施分) 自家消費太陽光発電の導入 (CO2削減量 9.9 t) (今後実施予定分) 変圧器更新更新1台 (CO2削減量 2.9 t)
④水江物流センター	(令和5年度実施分) 節電による電力量の低減 (CO2削減量 2.3 t) (今後実施予定分) 節電による電力量の低減 (CO2削減量 2.6 t)

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	有	モリंगा植林 (カーボンオフセット) の検証開始：2023年5月～ 岡山県の『モリंगा環境プロジェクト』に入会し、社内の遊休地で植林実験を実施中 今後実施予定：モリंगाの植林本数を増やしていく (検討中)
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	有	2023年10月：矢掛江良工場太陽光PPA導入 今後実施予定：自家消費太陽光発電の設置 (倉敷工場・矢掛工場)
その他	無	

【その他特記事項】

- ・環境方針を改定し、「カーボンニュートラル実現を目指し、温室効果ガスの排出削減などに取り組むことにより、持続可能な社会の実現に貢献する」として、全社を挙げて取り組むこととした。(全社)
- ・「環境報告書」にて“Marugo カーボンニュートラルチャレンジ”を公表した。
- ・「カーボンニュートラル(CN)推進部会」を社内に設置した。
- ・当社のCO2排出量目標として2030年までのロードマップを作成した。(全社)
- ・CO2削減取組事例として、「バイオマス由来エピクロロヒドリンゴム (ECO) への置き換えによるCO2発生量の削減」などの評価を行っている
- ・社内「環境教育」を行い、カーボンニュートラルやCO2排出抑制の取組みを従業員に周知した。(全社)
- ・QC提案にて従業員から省エネ提案を実施して貰い、社内の節電に取り組んでいる。(全社)
- ・冷暖房設備の使用電力低減のため、クールビズ・ウォームビズ運動に取り組んでいる。(全社)